

## 学長の業務執行状況の確認結果

国立大学法人総合研究大学院大学学長選考要綱（平成16年学長選考会議決定）第12条の規定に基づき、長谷川真理子学長の平成30事業年度における業務執行状況の確認を行いましたので、その結果を公表します。

### 1 確認の経過・方法等

(1) 令和元年度第3回学長選考会議（令和元年10月2日）

学長の業務執行状況確認の方法、確認資料及びスケジュールについて決定した。

(2) 令和元年度第4回学長選考会議（令和2年3月19日）

次の資料に基づき、確認を行った。

- ・国立大学法人評価委員会が行う平成30事業年度の業務の実績に関する評価結果
- ・平成30事業年度の業務の実績に関する報告書
- ・平成30事業年度の監査報告書
- ・学長選考時に提出された選考資料
- ・学長の業務執行に関する報告
- ・学長の業務執行状況の確認に係る各委員からのコメント

### 2 確認の結果

平成30事業年度の長谷川学長の業務執行状況は、当該期間における取組実績や第3期中期目標・中期計画の達成に向けた取組状況を総合的に検討した結果、適切に執行されていたと判断できる。

#### 2-1 「業務運営・財務内容等」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、東京ブランチの設置および活動の開始は、将来計画策定における各所との打ち合わせに機動力を発揮すると同時に、各種打ち合わせに対する基盤機関からのアクセスの利便性向上に大いに寄与した点は評価できる。

#### 2-2 「教育研究等の質の向上」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、「SOKENDAI 短期派遣・長期インターンシッププログラム」の実施により、学生参加率を大幅に伸ばし、大学院生の研究活動の向上に貢献した点は評価できる。

### 2-3 「機構法人等・基盤機関関係」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、中期計画の達成に向けて、順調に進んでいることを確認した。

特に、総研大の教育や在り方と今後の展望について、基盤機関の全ての長との意見交換の場を持ち、大学共同利用機関法人4機構との連合体形成に前向きに様々な議論を進めた点は評価できる

### 3 学長選考会議委員名簿

別紙参照

国立大学法人総合研究大学院大学  
学長選考会議委員名簿（R1.6.6 現在）

◎=議長、○=議長職務代理

経営協議会選出委員（8名）

○磯田 文雄	国立大学法人名古屋大学 アジアサテライトキャンパス学院長
喜連川 優	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立情報学研究所 所長
木村 恵司	三菱地所株式会社 特別顧問
小森 彰夫	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構長
西川 恵子	公益財団法人豊田理化学研究所 フェロー
藤井 良一	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長
山内 正則	大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構長
モンテ・カセム	大学院大学至善館 学長

教育研究評議会選出委員（8名）

米田 友洋	複合科学研究科長
古瀬 幹夫	生命科学研究科長
◎川合 眞紀	物理科学研究科・機能分子科学専攻長（所長）
竹入 康彦	物理科学研究科 核融合科学専攻長（所長）
徳宿 克夫	高エネルギー加速器科学研究科・素粒子原子核専攻 教授（所長）
花岡 文雄	生命科学研究科・遺伝学専攻長（所長）
蟻川 謙太郎	先導科学研究科・生命共生体進化学専攻長
久留島 浩	文化科学研究科 日本歴史研究専攻 教授（館長）